

令和3年度第2回鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会
(9/9 開催)における委員の主な意見について

- 1 実質的な人件費比率を把握するためには、外部委託費の中に含まれる実質的な人件費の部分も含めて考えないと、人件費比率が適正かどうかの判断がつかないのではないかな。
- 2 経営状況をグラフで見ると、材料費と給与費の合計と経常費用との差の部分が増えているようだ。よって、材料費と給与費以外の部分で経常費用を押し上げている要因は何かという分析はしっかりとすべきだと思う。
- 3 KPI が実態と合わなくなった場合や新しく KPI を設定すべきと問題意識を持った場合は、もっと短期間に KPI の見直しを行ってもよいのではないかな。
- 4 KPI 自体を経営計画から外し一段下に下げて、もっと臨機応変に変えられるようにした方がよいのではないかな。
- 5 一般病床が不足しているならば、ベットコントロール等の運用を考えていく必要がある。
- 6 管理部門については既存建物での対応は困難との記載ばかりだが、働き方改革の視点からも必要な施設であると考え。管理棟として別棟を建設することも検討すべきではないだろうか。
- 7 手術室の増室は現状の手術室に隣接する形で行うべき。管理部門は別棟に移り、空いたスペースで臨床の部門の集約・大規模化を行うなど効率性を重視した計画を行うべきと考える。